

追い込みの勉強に集中 実りの秋に！

2025年度の入試シーズンが近づいてきました。受験生のみならずは追い込みの勉強に集中し、志望校の合格をめざします。この時期からの効果的な取り組みについて、麻布個人指導会の先生に聞きました。(協力・麻布個人指導会)

1 取り組みの軸は過去問

追い込みの勉強では、過去問(実際の入試問題)の演習に力を入れるのが一般的です。志望校の出題は「こうした問題を解く力をもつ受験生に入学してほしい」という学校側からのメッセージにたとえられることがあります。演習を通して出題の傾向や難易度などをとらえ、志望校が求めるレベルを理解します。数年分について演習を重ねると、合格ラインを上まわせるための力を身につけるには、どのような勉強が必要なのか、具体的な目標をイメージできます。解答するときのペース(時間配分)や解答のまとめかたなどで課題が見つかるかもしれません。目標の実現と課題の克服をめざし、過去問と向き合みましょう。



2 まちがえた理由を明確に

過去問を解き終えたら時間をおさず、自己採点に取りかかりませぬ。合格最低点や正答率を確認し、解けなかった問題があれば必ず見直します。「演習→自己採点→見直し」を一つのセットと考え、力を高めるための教材として過去問を活用することが大切です。まちがえた問題は①単純なミス(ケアレスミス)、②解説を読めば解けた、③解説を読んでもわからなかった、といった具合に区分。①や②は自分自身で対策を考え、克服することをめざします。③については、塾や家庭教師の先生に相談したり教わったりするのがいちばんの早道かもしれません。かきられた時間を効果よく使うために最適な道筋を考えることも大事です。



3 本番をイメージしよう

過去問の演習は本番の入試を想定し、どのように試験を受けるかを練習する機会になります。休日などを利用して本番と同じ時刻(時間帯)に、同じ科目(教科)の演習で解くのが効果的です。自分自身の集中力やどの程度、つづくのかをとらえることもできます。演習にはそれなりの時間が必要になります。とくに第1志望校の過去問に臨む場合、あらかじめ勉強計画にもりこんでおくことをおすすめします。一方、第1志望校ではなく、併願することを視野に入れている学校の過去問を解く場合は比較的、時間があまる平日を利用して1日に1、2科目ほどを解いてみる、という取り組みも一つの方法です。



4 家族は寄りそう気持ちで

入試が近づいてくると、受験生も家族も気持ちが落ちやすくなるかもしれません。模範試験(模試)の成績で示される志望校の合格可能性(否否判定)や、過去問の得点などで一喜一憂したり、受験する学校について家族のあいだで考えがわかれたりすることも少なくありません。保護者のみなさんは受験生を見守る姿勢をつらぬいてほしいと考えます。この時期からの勉強は難易度が高くなり、その量や時間も多く、長くなります。「たいへんなことと向き合っている」と理解したうえで寄り添ってほしいと願います。保護者の気持ちが届けば、受験生も「よし、がんばろう!」と意欲がわき、前向きな心で勉強と向き合えるのではないのでしょうか。



社会

基礎をかためてから過去問の演習に着手

「秋からは過去問の演習に力を入れる時期」といわれますが、社会については演習に取りかかる前に知っておくべきことがあります。一つは過去問は基礎がたまってから取り組み始めるのが望ましいということです。勉強が十分な分野や単元があるうちは、自分の力を正確に把握できない心配があります。社会は比較的、追い込みがきくので、知識事項の習得や定着を優先し、自分に合う時期になったら過去問の演習に着手

「秋からは過去問の演習に力を入れる時期」といわれますが、社会については演習に取りかかる前に知っておくべきことがあります。一つは過去問は基礎がたまってから取り組み始めるのが望ましいということです。勉強が十分な分野や単元があるうちは、自分の力を正確に把握できない心配があります。社会は比較的、追い込みがきくので、知識事項の習得や定着を優先し、自分に合う時期になったら過去問の演習に着手

理科

知識事項の復習にすぎま時間を活用

秋以降はそれぞれの科目で追い込みが取りかかり、受験生は時間不足がちです。この時期からは効率よく勉強することが大切。まず取り組むべきなのは、過去問の演習です。過去問を分析すること。理科ならではのポイントとして、物理・化学・生物・地学の4分野について物量の単位をチェックしてみたいです。入試では学校によって、分野ごとの問題量に差があります。志望校が重視する分野をおさ

秋以降はそれぞれの科目で追い込みが取りかかり、受験生は時間不足がちです。この時期からは効率よく勉強することが大切。まず取り組むべきなのは、過去問の演習です。過去問を分析すること。理科ならではのポイントとして、物理・化学・生物・地学の4分野について物量の単位をチェックしてみたいです。入試では学校によって、分野ごとの問題量に差があります。志望校が重視する分野をおさ

算数

解き直してをくり返し理解を深めて定着を

追い込みの時期になって「算数の成績がなかなかのびない」となると受験生は、大きく二つのタイプに分かれます。一つは入試問題の出題形式に慣れていないタイプです。夏休みまではそれぞれの単元について基礎的な力をかためる勉強が中心でした。一方、秋以降に取り組み過去問や模範問題では、応用的な問題が中心。そうした問題に対応できないまままだと成積アップにはつながりませぬ。このタイプの場合、あせ

追い込みの時期になって「算数の成績がなかなかのびない」となると受験生は、大きく二つのタイプに分かれます。一つは入試問題の出題形式に慣れていないタイプです。夏休みまではそれぞれの単元について基礎的な力をかためる勉強が中心でした。一方、秋以降に取り組み過去問や模範問題では、応用的な問題が中心。そうした問題に対応できないまままだと成積アップにはつながりませぬ。このタイプの場合、あせ

国語

素材文のタイプ把握記述の対策にも本腰

この時期からの学習の柱は過去問です。国語は同じ問題が入試で出るとはなから必要はないのでは、という声を聞くことがありますが、過去問の演習は効果的な対策になります。理由の一つは、志望校が受験生に求めるレベルがわかること。読解問題であれば「この文章を読み解いてほしい」という文章を解き解けるような勉強を積み重ねる必要があるとわかってほしい」という基礎が素材文(問題の文章)にあらわれます。過去問の演習で志望校がどのようなテーマや分野の素材文を選びやすい

この時期からの学習の柱は過去問です。国語は同じ問題が入試で出るとはなから必要はないのでは、という声を聞くことがありますが、過去問の演習は効果的な対策になります。理由の一つは、志望校が受験生に求めるレベルがわかること。読解問題であれば「この文章を読み解いてほしい」という基礎が素材文(問題の文章)にあらわれます。過去問の演習で志望校がどのようなテーマや分野の素材文を選びやすい

4科の学習ポイント

原静香先生

がむずかしいようであれば、途中でもいったん別の問題に替える。こうした感覚も過去問の演習によって身につけます。記述問題は苦手な受験生は、模範解答の全文を書きかき、自分自身の手で書くことに。かきかきながら、自分の手書きの文章を、模範解答の文章と比べてみる。このとき、模範解答の文章を、自分の手書きの文章と比べてみる。このとき、模範解答の文章を、自分の手書きの文章と比べてみる。

252校にのべ713名の受験生が合格いたしました

2024年 中学受験合格実績 (五十音順)

| | | | |
|-----------|---------------|------------|---------------|
| 男子 | 127校のべ368名の合格 | 女子 | 125校のべ345名の合格 |
| 青山学院 2名 | 聖光学園 3名 | 青山学院 2名 | 女子学院 5名 |
| 浅野 5名 | 成城 5名 | 青山横浜英和 2名 | 白百合学園 3名 |
| 麻布 5名 | 成城学園 2名 | 跡見学園 5名 | 成城学園 4名 |
| 市川 7名 | 世田谷学園 5名 | 川 5名 | 成城学園 4名 |
| 栄光学園 3名 | 専修大附属 3名 | 浦和明の星 7名 | 洗足学園 5名 |
| 海王 6名 | 高輪 6名 | 麻 3名 | 中央大附属 3名 |
| 開成 4名 | 中央大附属 1名 | 園友学園 5名 | 中央大附属 2名 |
| 学習院 5名 | 筑波大駒場 3名 | 大妻中野 5名 | 東京女子学院 6名 |
| 暁星 2名 | 東京都立大附属 9名 | 学習院女子 5名 | 東邦大東邦 5名 |
| 慶応湘南藤沢 2名 | 慶応大付属 7名 | 神奈川大附属 2名 | 豊島岡女子 7名 |
| 慶応中等部 1名 | 獨協 7名 | 鎌倉女子学院 2名 | 大泉 1名 |
| 慶応普通部 3名 | 都立桜館 1名 | 吉祥女子 4名 | 都立立川国際 1名 |
| 攻玉社 6名 | 都立武蔵 1名 | 共立女子 5名 | 日本女子大附属 2名 |
| 国学院久我山 4名 | 日大 2名 | 慶応湘南藤沢 2名 | 広尾学園 4名 |
| 駒場東邦 4名 | 日尾学園 3名 | 慶応中等部 2名 | フェリス学院 1名 |
| 栄 15名 | 法政大 4名 | 恵泉女子学院 3名 | 雙葉 3名 |
| ラゼリオ学院 3名 | 法政第二 2名 | 晃華学園 2名 | 法政大 3名 |
| 芝 7名 | 本郷 5名 | 香蘭女子学院 6名 | 法政大 3名 |
| 芝浦工大柏 3名 | 武蔵 3名 | 国学院久我山 12名 | 三田国際 3名 |
| 芝浦大附属 3名 | 明大 3名 | 東 12名 | 三輪学園 5名 |
| 渋谷教育渋谷 3名 | 明大治 2名 | 実践女子学園 5名 | 明大明治 2名 |
| 渋谷教育霧張 4名 | 立教 3名 | 品川女子学院 4名 | 山崎学園 5名 |
| 城 6名 | 立教新田 7名 | 渋谷教育渋谷 3名 | 横浜共立 2名 |
| 東 6名 | 早稲田 4名 | 渋谷教育霧張 3名 | 横浜双葉 3名 |
| 暁星 3名 | 早稲田実業 2名 | 淑徳と野 2名 | 立教女子学院 4名 |
| 成 3名 | 早稲田実業 2名 | 頤光女子学院 6名 | 早稲田実業 2名 |

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生を含んでいません。 ※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧ください。

冬休み・直前志望校対策コースのご案内

入金金不要で入試まで指導します

今の学力が志望校に届いていない...だから諦めるのか。だけど頑張るのか。

| 時間数 | 6時間コース | 8時間コース | 10時間コース | 14時間コース | 20時間コース |
|-----|---------|---------|---------|----------|----------|
| 指導料 | 54,450円 | 71,280円 | 87,450円 | 119,350円 | 163,900円 |

①2025年の中学入試終了までのご案内です。冬休み前から年末年始の期間の受講もできます。また、オンラインでの受講も可能です。
②上記の指導料は税込です。別途、講師の交通費(実費)がかかりますが、その他の費用はありません。
③指導は1回2時間で、回数と時間数は上記以外にも設定可能です。講師を選ばず、時間数と教科のご希望をお聞きいたします。
④本コースに体験授業はありません。初回の指導終了後、伺った講師にご納得いただいた場合には、予定回数分の指導料をご請求いたします。万一、講師が合わなかった場合には、2回目から別の講師で受講していただくか、またはキャンセルすることもできます。その場合は初回の指導料のみご請求させていただきます。
⑤全ての指導終了後、追加があった場合にはその分をご請求いたします。逆に未消化分が生じた場合にはご返金いたします。

●中学受験専門家庭教師派遣 ●固定電話から ●携帯電話から ●HPで最新情報更新中

麻布個人指導会

0120-14-3004 03-3440-1940

麻布個人指導会 検索

当会は朝7:30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせください。

学生は一切派遣していません

創立38年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

「通常コース」のご案内

当会で長く活躍しており、人柄も推奨できる講師のみ派遣しています。そのため「無料の体験授業」と「指導料の後払い」を実現できています。

入会の制約のない体験授業

講師へのご要望は事前に教務スタッフがお聞きいたします。このご相談と、その後の授業はオンラインでも承っております。

- 体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。体験授業前の申込書へのご記入などはありません。
- 体験授業は担当を予定している講師で行います。体験授業だけでなく、継続して指導に伺える講師です。
- 指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
- 体験授業は時間30分ですが、前後にお話しする時間も含めて、合計2時間程度の時間をお考え下さい。

指導料は月ごとの後払い

- 入会金 33,000円(税込) 一家庭無期限有効
- 月額指導料 52,800円~79,200円(税込) [週1回(各2時間)の授業で月4回の場合] ※入会金は体験授業でご納付いただいた後のご請求です。 ※指導料の額は講師の経験・実績によります。ご要望を加味して入選いたします。
- 指導料は月単位の完全な後払いです。翌月に行った授業時間分をご請求いたします。入会後に必要な費用は月々の指導料と講師の交通費のみで、管理費等の不明瞭な費用はありません。
- 長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。
- 指導開始後、万が一講師にご不満を持たれた場合には、速やかに後任の講師を人選いたします。

「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい」。このような家庭の要望に当会は創立以来、中学受験の専門家庭教師、のみを派遣してお応えしてきました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。

これまで7,000名を超える受験生の合格、支え続けてきた実績、お役立て下さい。

中学受験専門の講師による1対1個人指導教室を併設

家庭と教室とで指導する講師に違いはありません。全員が中学受験専門の講師です。教室は広い空間を確保し、圧迫感のない対面形式の授業を実現しています。また、授業の前には自習室としての利用も可能です。

当会は朝7:30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせください。

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F